



Google Pixel 2 XLラウドスピーカー交換

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Google...

作成者: Adam O'Camb



はじめに

この修理ガイドはiFixitのテックライティングスタッフによって執筆されたもので、Googleによって承認されたものではありません。iFixitの修理ガイドのクオリティーについては、[こちら](#)を参照してしてください。

このガイドに従って、Pixel 2 XLのメインラウドスピーカーを交換します。



ツール:

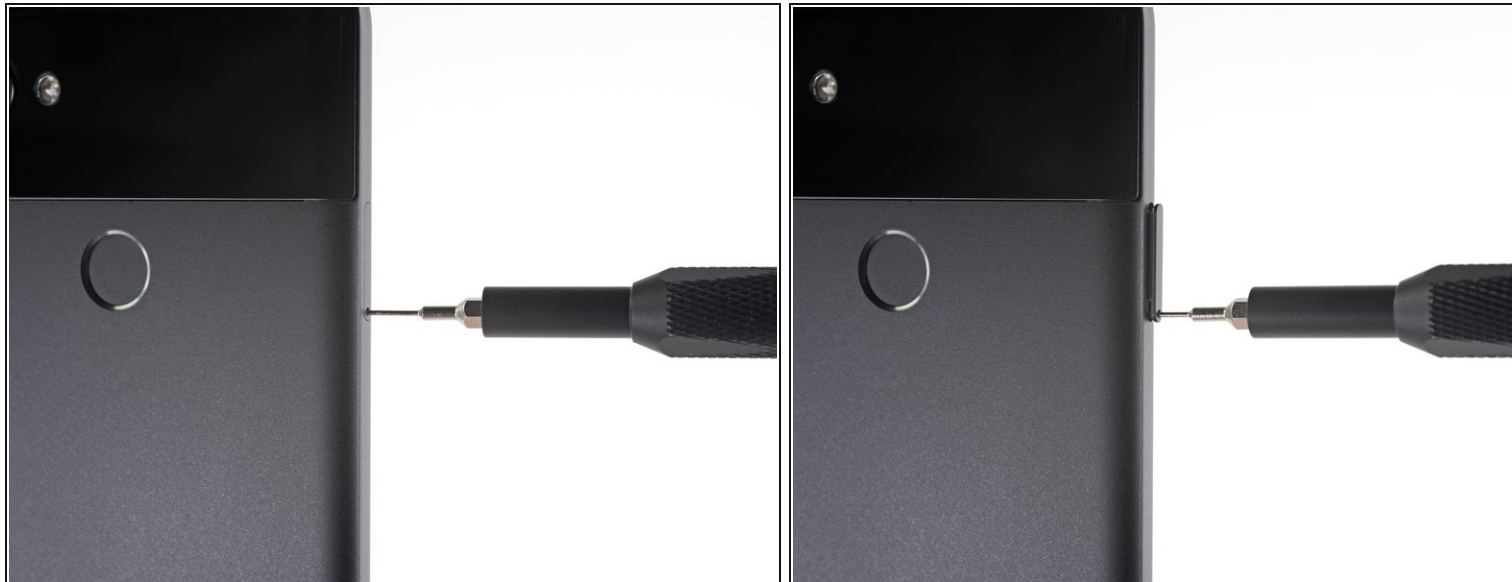
- [SIM Card Eject Tool](#) (1)
- [iFixit Opening Picks \(Set of 6\)](#) (1)
- [iOpener](#) (1)
- [Phillips #00 Screwdriver](#) (1)
- [Spudger](#) (1)
- [Suction Handle](#) (1)
- [iFixit Opening Tool](#) (1)
- [Tweezers](#) (1)



部品:

- [Tesa 61395 Tape](#) (1)

手順 1 — SIMカード



- 電源と音量ボタンの反対側、スマートフォンの左端にあるSIMカードトレイの小さな穴に、SIMカードイジェクトツールやペーパークリップを差し込みます。
- しっかりと押し込み、トレイを取り出します。

手順 2



- スマートフォンからSIMカードトレイを取り外します。
- ① SIMカードはトレイから脱落しやすいので注意してください。
- ★ SIMカードを再度挿入する際は、トレイに対して正しい方向にはまっていることを確認してください。

手順 3 — 開口手順



- ① ディスプレイのガラスにひびが入った場合は、けがをしたり、損傷が拡大しないようにガラスにテープを貼ります。これにより表面が平滑になり、吸盤が吸着しやすくなります。
- できるだけスマートフォン端にあるSIMスロットの近くに吸盤を吸着させます。この際端部の曲面を避けて吸着させます。
- ① ガラスのカーブした部分には、吸盤が十分に吸着しません。

手順 4



- 一定の強い力で吸盤を引き上げ、開口ピックをフロントパネルとリアケースの間に挿入します。
- ① これにはかなりの力と根気が必要です。うまく行かない場合は、吸盤と画面を揺らして粘着剤を剥がすか、または iOpener などのヒートガンまたはヘアドライヤーで加熱します。

手順 5



⚠ 次の手順では、一部のエリアで、デバイスの損傷を避けるためにさらに注意が必要です。

- スマートフォンの下端にピックを挿入する場合、6 mm以上挿入しないでください。OLEDパネルの折り曲げ部にピックが接触してしまうと、ディスプレイが損傷することがあります。
- 左端に沿ってカットしないでください。ここには損傷しやすいデリケートなディスプレイケーブルがあります。
- 左上隅にごく浅い隙間を作ります。深くこじ開けようとすると、フロントカメラが損傷することがあります。

手順 6



- スマートフォンの右端に沿ってオープニングピックを下方方向にスライドさせ、ディスプレイの接着剤を分離します。

手順 7



- ① 次の手順では、オープニングピックの角ではなく長辺側の端を使って切れ目を作ります。これにより、ピックが過度に深く挿入されにくくなります。
- ピックを、デバイスの右下隅から下端に沿ってスライドさせます。

手順 8



- スマートフォンの右上隅にピックの平面側先端を再度挿入し、隅からスマートフォンの上端に沿ってスライドさせます。

手順 9



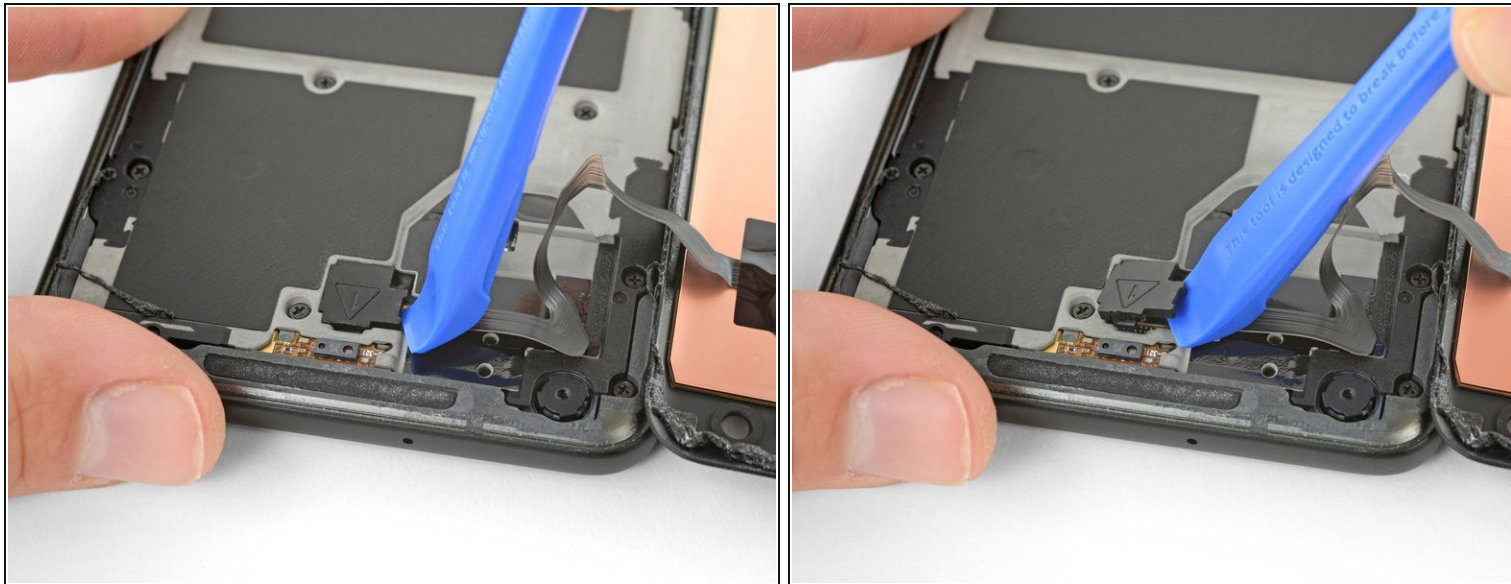
- スマートフォンの右端からディスプレイをゆっくりと持ち上げ、本のページをめくるように開きます。

① ディスプレイがなかなか持ち上がらない場合は、少し強くこじ開けて、残った接着剤を剥がします。

⚠ この時点ではディスプレイを完全に分離しようとしないでください。まだスマートフォンのマザーボードに繊細なリボンケーブルが繋がっています。

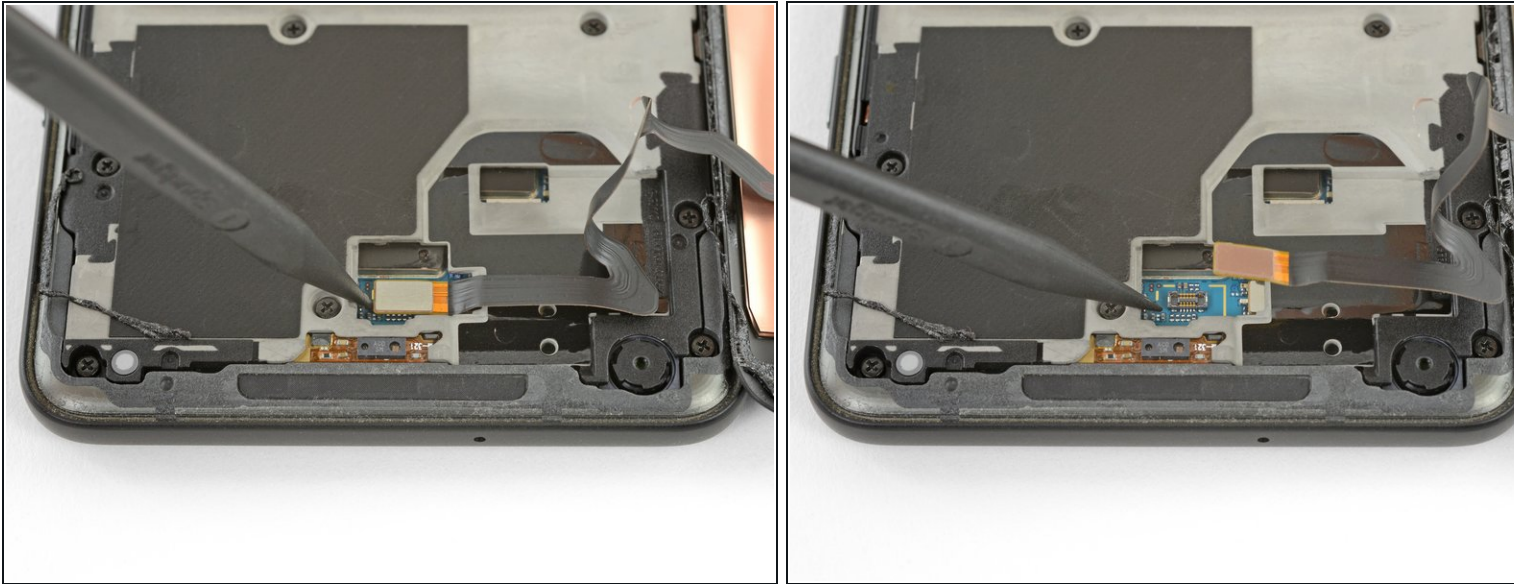
- ディスプレイを慎重にリアケースに隣接させる形で置き、ディスプレイとデジタイザのケーブルが引っ張られないようにします。

手順 10



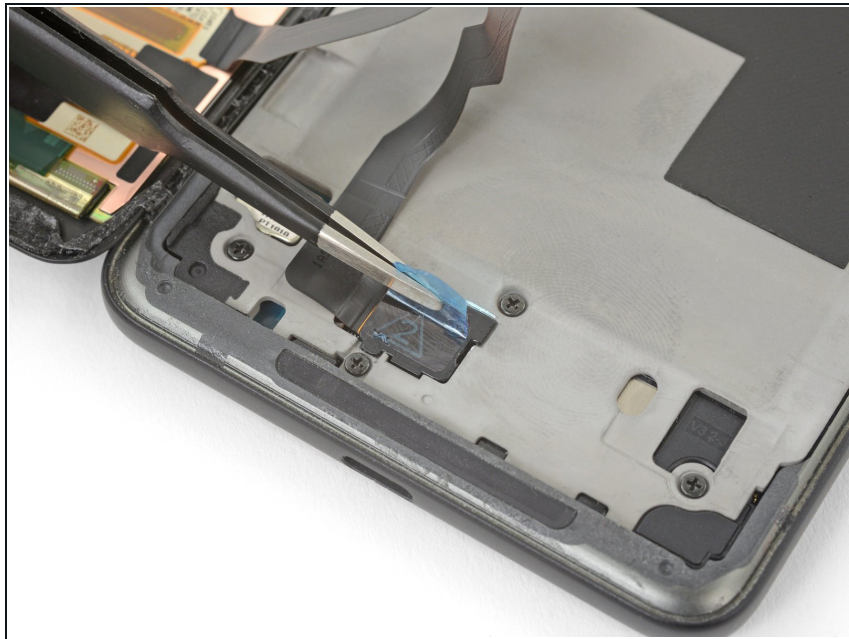
- オープニングツールの角で、デジタイザのケーブルコネクタカバーを持ち上げます。
- ① 下にあるケーブルやカバーそのものを損傷しないように、慎重にこじ上げます。
- コネクタカバーを取り外します。
- ① この部品は、再組立の際に再度取り付けられるように、必ず保管しておいてください。

手順 11



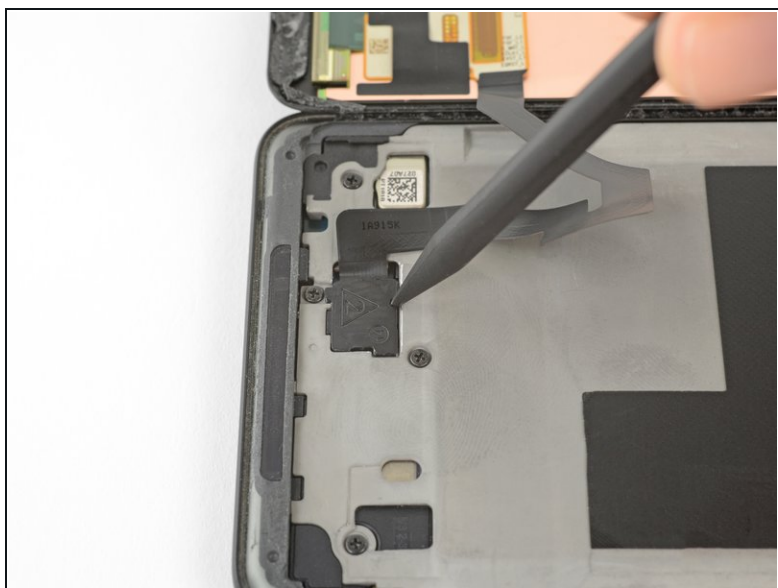
- スパッジャーの先端でデジタイザケーブルを持ち上げ、マザーボードのソケットから外します。
- ✦ [プレスコネクタ](#)をこのように元の位置に取り付けるには、慎重に位置を合わせて、所定の位置にカチッとハマるまで一方の端を押し込みます。この際中央付近を押し込まないでください。コネクタの位置がずれていると、ピンが曲がって永久的な損傷が発生することがあります。
- ✦ 修理後に画面の一部がタッチに反応しない場合は、このコネクタを接続し直して、正しい位置にカチッとハマっており、ソケットに埃などの異物がないことを確認します。

手順 12



- ピンセットを使って、ディスプレイコネクタカバーからテープを剥がします。

手順 13



- ディスプレイコネクタカバー端の小さな穴にスパッジャーの先端を差し込みます。
- スパッジャーを使って、奥からカバーを持ち上げます。
- コネクタカバーを取り外します。

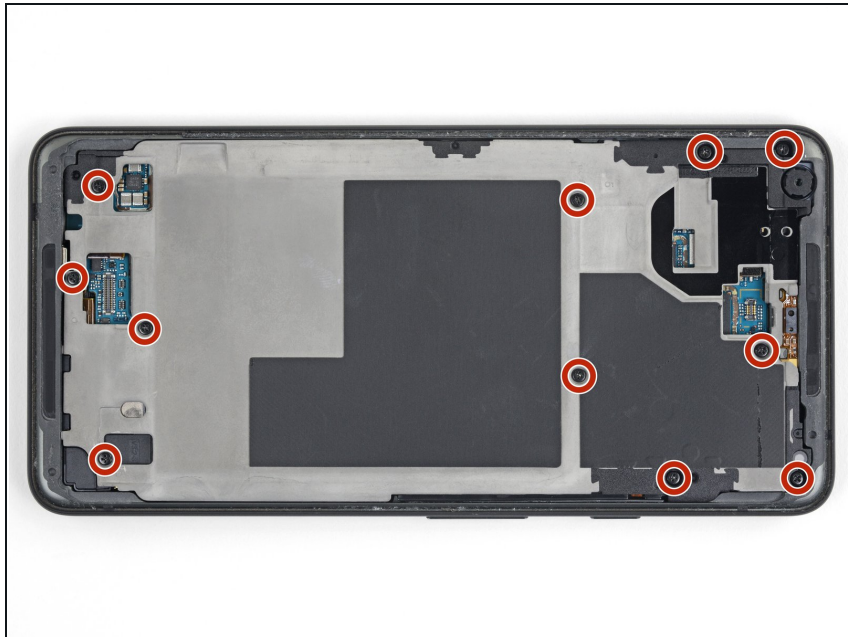
① この部品は、再組立の際に再度取り付けられるように、必ず保管しておいてください。

手順 14



- スパッジャーの平面側先端を使って、ソケットからディスプレイケーブルコネクタを持ち上げます。
 - ディスプレイを取り外します。
- ☒ 再度組み立てる際に、[ディスプレイ端周辺の接着剤を交換する](#)場合、ここで作業を中断してください。

手順 15 — ミッドフレーム



- ミッドフレームに留められた3.8mmプラスネジを11本外します。

★ この作業中、[ネジの装着場所を記録しながら](#)、再組み立ての際は正しい位置に取り付けてください。

手順 16



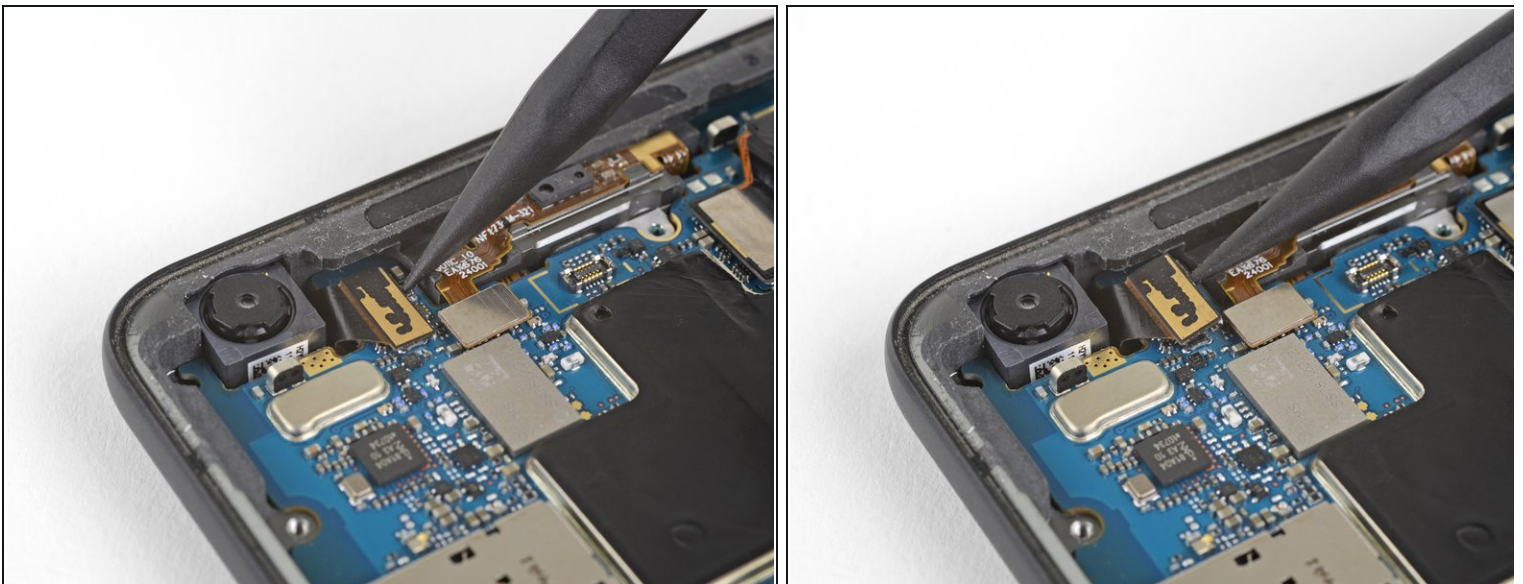
- 音量ボタン付近のミッドフレームの溝に開口ツールを差し込み、ミッドフレームを持ち上げて、スマートフォン本体から離します。
- ミッドフレームを取り外します。

手順 17 — バッテリーコネクタ



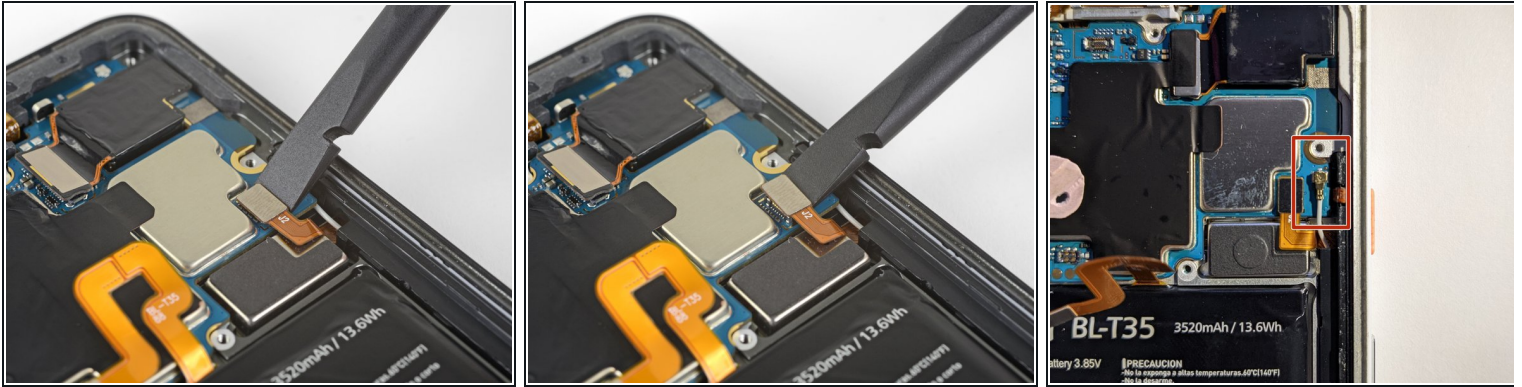
- スパッツァーの平面側先端を使って、バッテリーコネクタの接続を外します。

手順 18 — マザーボード



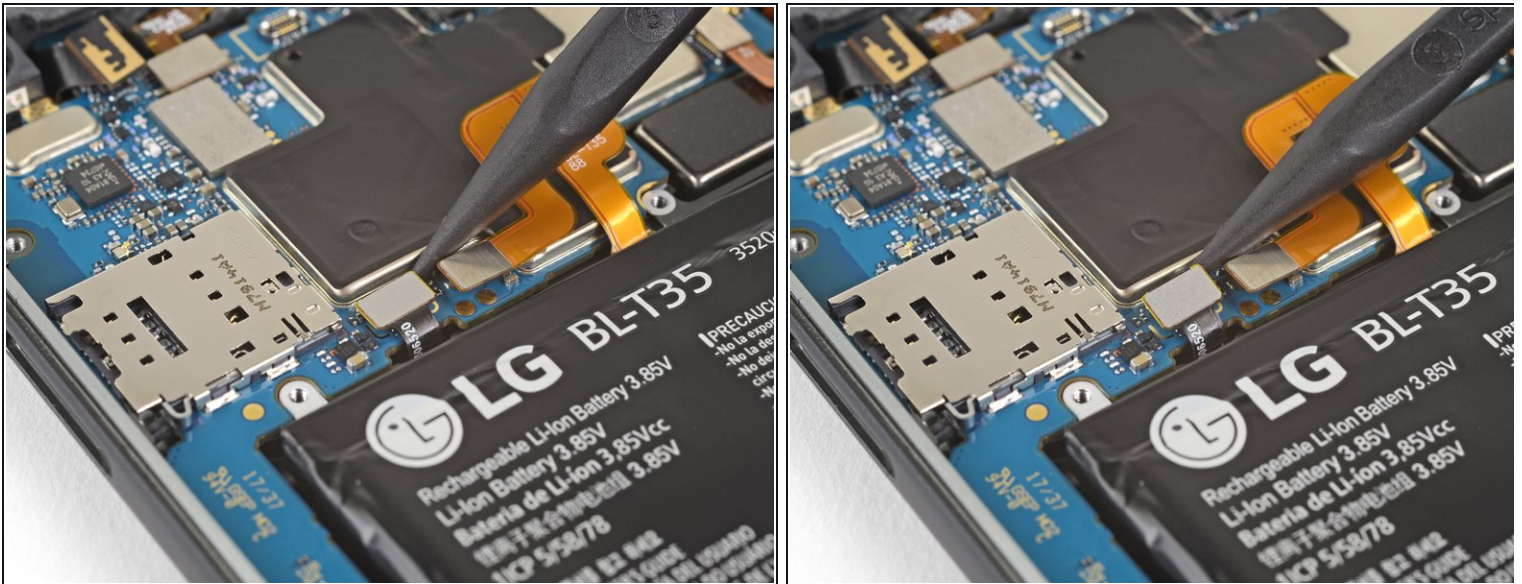
- スパッツァーの先端を使って、正面カメラコネクタの接続を外します。
- 再組立の際、フロントカメラをマザーボードに取り付けてから、マザーボードを挿入するのが最も簡単です。

手順 19



- スパッジャーの平面側先端を使って、右側Active Edgeセンサーコネクタの接続を外します。
- アンテナケーブルの接続を外します。

手順 20



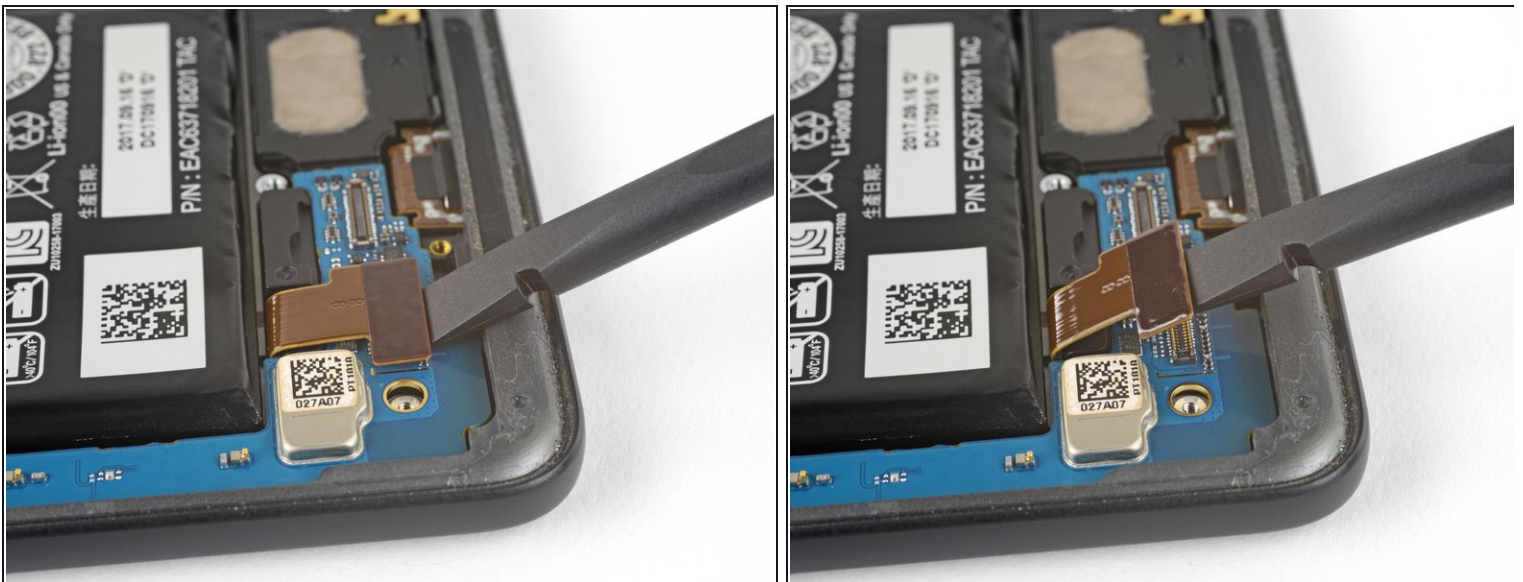
- スパッジャーの先端を使って、指紋センサーコネクタの接続を外します。

手順 21



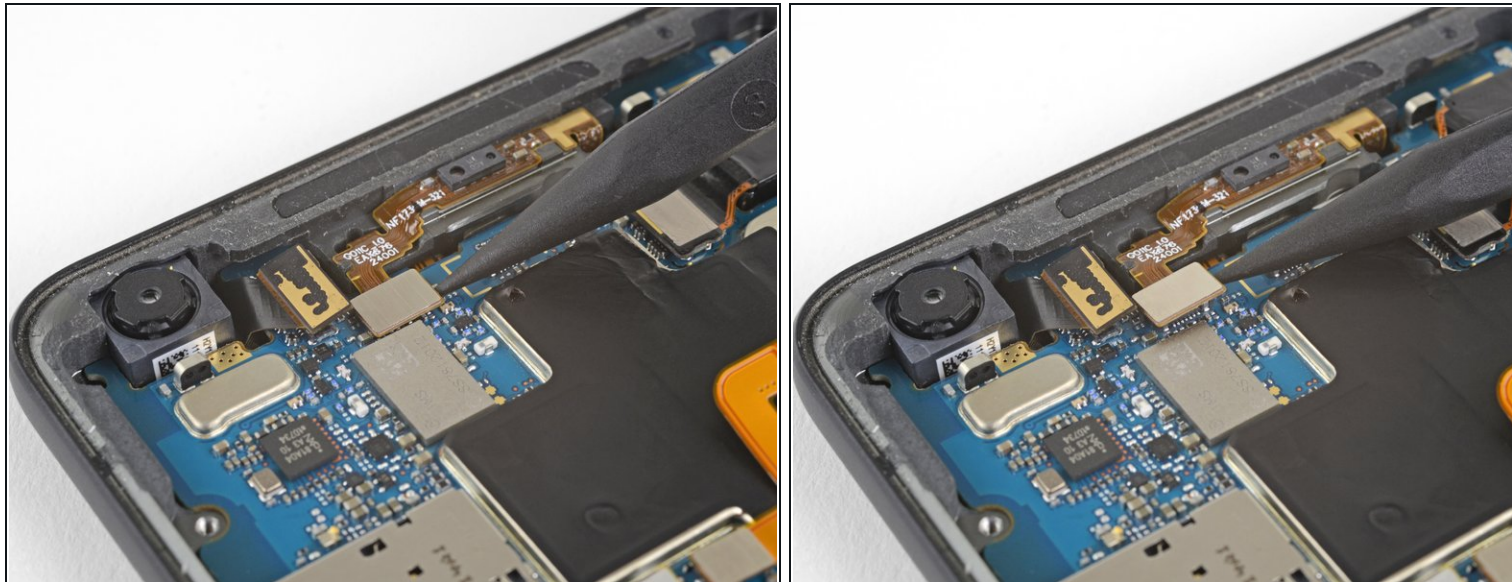
- スパッツァーの平面側先端を使って、左側Active Edgeセンサーコネクタの接続を外します。

手順 22



- スパッツァーの平面側先端を使って、充電アセンブリコネクタの接続を外します。

手順 23



- スパッジャーの先端を使って、正面センサーアセンブリコネクタの接続を外します。

手順 24



- 全てのケーブルとコネクタが基板から解放されていることを確認してください。そして、スパジヤーの平面側先端を使って、マザーボード底部を慎重に持ち上げます。

⚠ マザーボードの狭小部は、非常に壊れやすいです。持ち上げるときに曲がりそうな場合は、作業を中断し、基盤を固定しているものがないことを確認してください。基板は、何の抵抗もなく持ち上がります。

- SIMカードスロット付近のマザーボードの広い部分を掴み、スマートフォンから持ち上げながら、スマートフォン底部に向けて基板を注意深くスライドします。
 - マザーボードを取り外します。
 - 正面カメラは、スマートフォンケースから非常に容易に落下するので、マザーボードを取り外した後は、バッテリーが上向きになるようにしてスマートフォンを平面上に置いてください。
- ★** マザーボードを再度取り付ける際は、全てのケーブルとコネクタが基板への作業の邪魔にならないよう固定し、全てのコネクタが各ソケットと同一直線状にあることを確認してください。

手順 25 — ラウドスピーカー



- スパッジャーの先端をラウドスピーカーの左下側の底部にスライドして、スマートフォンからスピーカーアセンブリを慎重に持ち上げます。
- 作業がうまく進まない場合は、[デバイス下部の隙間に](#)スパッジャーの平面側先端を差し込んで、ゆっくりこじ開けてください。

手順 26



- スマートフォンからラウドスピーカーを取り外します。

新しい交換パーツを元のパーツと比較します

—残っている部品を移植したり、または新しいパーツを取り付ける前に粘着剤の剥離紙を剥がすことが必要になる場合があります。

デバイスを再度組み立てる際は、上記の手順を逆に実行してください。

古いパーツは、[R2 or e-Stewards certified recycler](#)に持っていきます。

予定通りに修理できなかった場合は、当サイトの[アンサーコミュニティ](#)を参照して、トラブルシューティングを確認してください。